

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:	シーフ	レベル	12
サポートクラス	セージ	Lv.1:	レンジャー	性別	女
称号クラス				年齢	34
種族	ヴァーナ			境遇	記憶喪失
出自 (効果)	学者			目標	名誉

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	12	17	24	6	21	6	6
ボーナス	4	5	8	2	7	2	2
クラス修正	0	2	0	1	2	0	3
他修正		3	1				1
能力値	4	10	9	3	9	2	6

HP	105
MP	92
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フレイムシューターS1	30m	-1	13	0	0	0	0	0
左手									
頭部	蝶の帽子				3	1			
胴部	パッドドアーマーS3				1	7			-1
補助	太陽の腕輪					2			
装身具	大きな目								
能力値			10	0	9	0	2	18	9
スキル	ストロングボウ			5					
その他	漆黒の星+ラピディティ+幸運の鍵		1		2			3	
総計(右)			10	18					
総計(左)					15	10	2	21	8
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	9			9	+ 3 d
トラップ解除	10			10	+ 2 d
危険感知	9			9	+ 2 d
エネミー識別	3	3		6	+ 2 d
アイテム鑑定	3	3		6	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	10			10	+ d

所持品	
異次元バック	ロングボウS2
ベルトポーチ	
ポーションホルダー	MPポーション×10
矢筒	HPポーション×2
ウェポンケース	ベネットの矢×10
小道具入れ	転送石
	エレメンタルアロー：水×5
漆黒の星	
月光の種	
幸運の鍵	
鷹の目	

現在重量：	24
最大重量：	24

所持金：	136239	預金・借金：	
------	--------	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハイジャンプ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 兎族、ムーブアクションでエンゲージを離脱しても、マイナーアクションを行うことができる								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果： 武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SL×2]								
ピアシングストライク	3	5	ダメージ前	-	自身	自動		
効果： ダメージに+SL d								
インタラプト	★	-	効果参照	視界	単体	自動	シナリオ回	
効果： スキルを一つ無効にする								
アームズマスタリー：弓	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 弓の命中判定に+1 d								
ブラインドサイド	5	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 識別済みのエネミーへのダメージに+SL d								
スピードショット	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 武器の行動修正を0に								
ストロングボウ	★	-	アイテム	-	自身	-		
効果： 装備している武器の重量に+3攻撃力に+5								
リサイクル	★	8	効果参照	-	自身	自動		
効果： 使用した矢弾を携帯品に戻す								
クイックエイド	★	-	マイナー	-	自身	自動	シナリオ回	
効果： CL×10のHPとすべてのバッドステータスを回復する								
ダイレクトヒット	1	8	ダメージ前の直前	-	自身	-	シナリオSL回	
効果： カバーリングさせない								
コンコードダンス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： エネミー識別を対象：場面(選択) 射程：視界で行う								
エンサイクロペディア	★	-	セットアップ	-	自身	自動		
効果： エネミー識別を行う								
ラーニング	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 種族スキルのうち、メイキングでなくレベルの必要ないスキルを取得する								
ナチュラルヒストリー	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： エネミー識別に+2 d								

彼女が目覚めたのは、何かの研究施設のような場所だった。何も思い出せない彼女は、その場所に自分の手掛かりになるものはないかと探し始めた。見つかったのは人間に書をなす生き物の研究結果と一冊の日記。研究に没頭しながらもその結果が認められず苦悩する日々を綴ったものだった。彼女はすんなりとそれが過去の自分なのだと納得できた。自分に何が起って記憶を失ってしまったのか分からないが、自分のやるべきことはすぐに決まった。

認められない研究なんてやめてしまって、もっと手っ取り早く人に認められる仕事をしよう。冒険者はどうだろうか、この研究結果も役に立つだろう。最近話題のギルドがあるとメモに書いてあった、名前からして人のための活動をしているようだ。

そう考えた彼女は、研究施設を出て歩き出した。

